

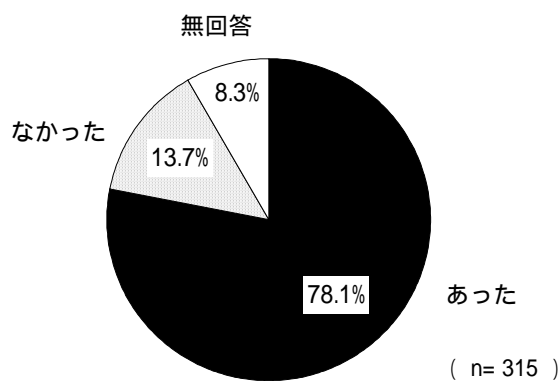
第6章 子どもの病気の時の対応

6 - 1 保育施設を休まなければならなかったことの有無

問 32 現在、認可保育所、幼稚園、事業所内保育施設、認可外保育施設を利用している方におうかがいします。

この1年間に、お子さんが病気で認可保育所、幼稚園、事業所内保育施設、認可外保育施設を休まなければならなかったことがありましたか。

図 6 - 1



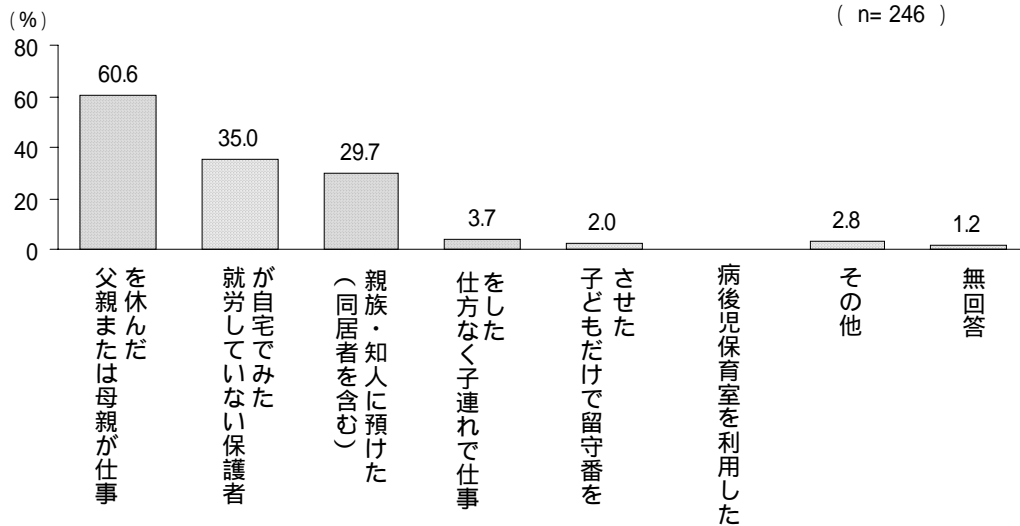
子どもが病気で保育所・幼稚園を休んだことが「あった」は78.1%で、8割近くを占めている。

6 - 2 保育施設を休んだときの対処方法と日数

問32 - 1 この1年間の対処方法とそれぞれの日数

(あてはまるものすべてに、それぞれ日数を記入してください。)

図6 - 2

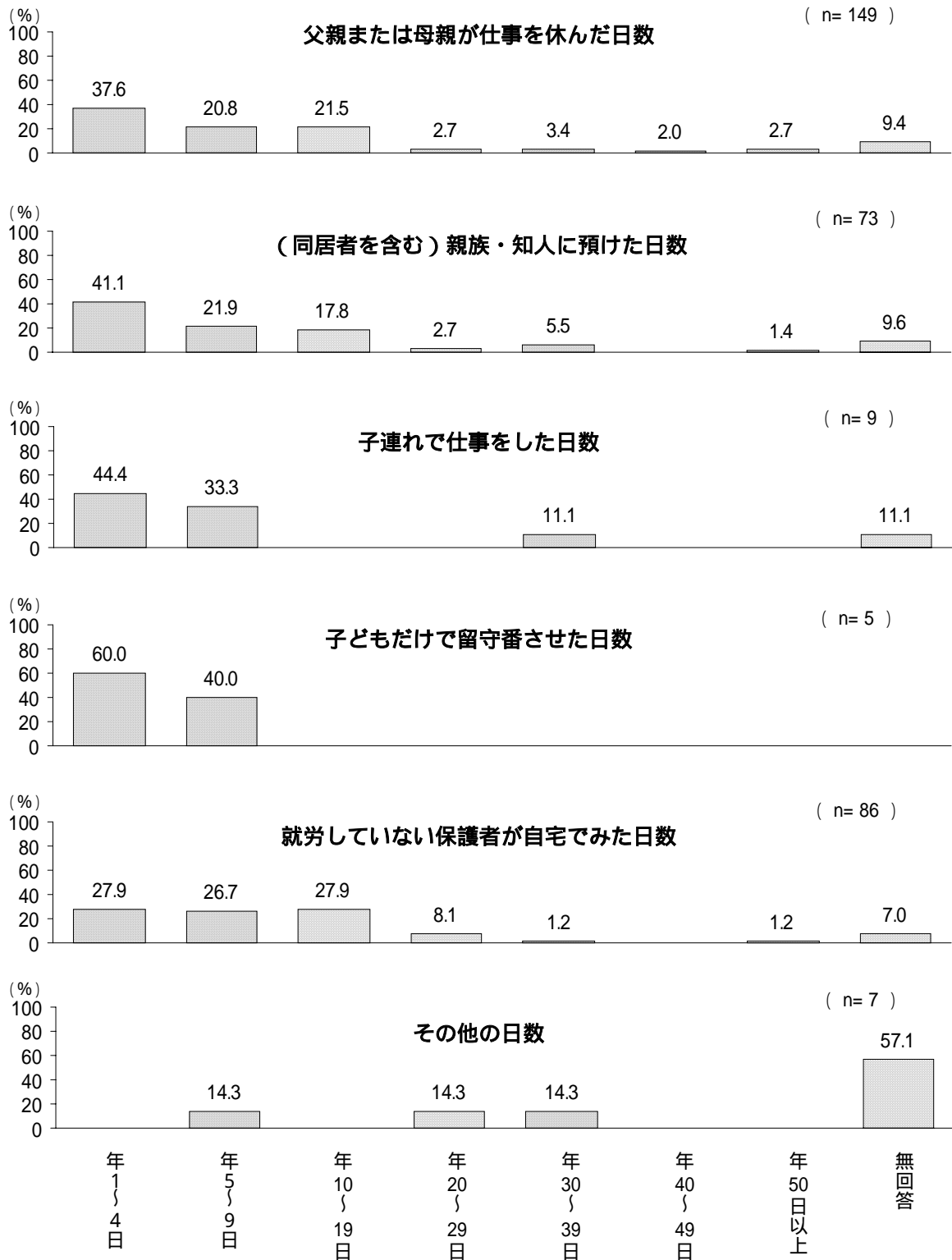


1年間の対処方法としては、「父親または母親が仕事を休んだ」が60.6%で最も多く、以下「就労していない保護者が自宅でみた」(35.0%)、「(同居者を含む)親族・知人に預けた」(29.7%)の順が続いている。

また、子どもが病気で保育所・幼稚園を休んだことでの対処方法の日数では、ほとんどのケースで「年1～4日」が多くなっている。

特に、「父親または母親が仕事を休んだ」では「年1～4日」が37.6%、「(同居者を含む)親族・知人に預けた」では「年1～4日」が41.1%を占めている。

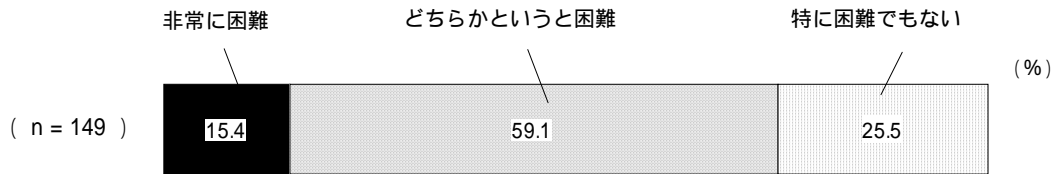
図 6 - 3



6 - 3 父親または母親の仕事の休みやすさ

問32 - 2 父親または母親の仕事の休みやすさ (は1つだけ)

図6 - 4



父親または母親が仕事を休む場合の困難度としては、「非常に困難」が15.4%で、これに「どちらかという困難」(59.1%)を合わせた<困難>は74.5%を占めている。

6 - 4 親族・知人への頼みやすさ

問32 - 3 (同居者を含む) 親族・知人への頼みやすさ (は1つだけ)

図6 - 5

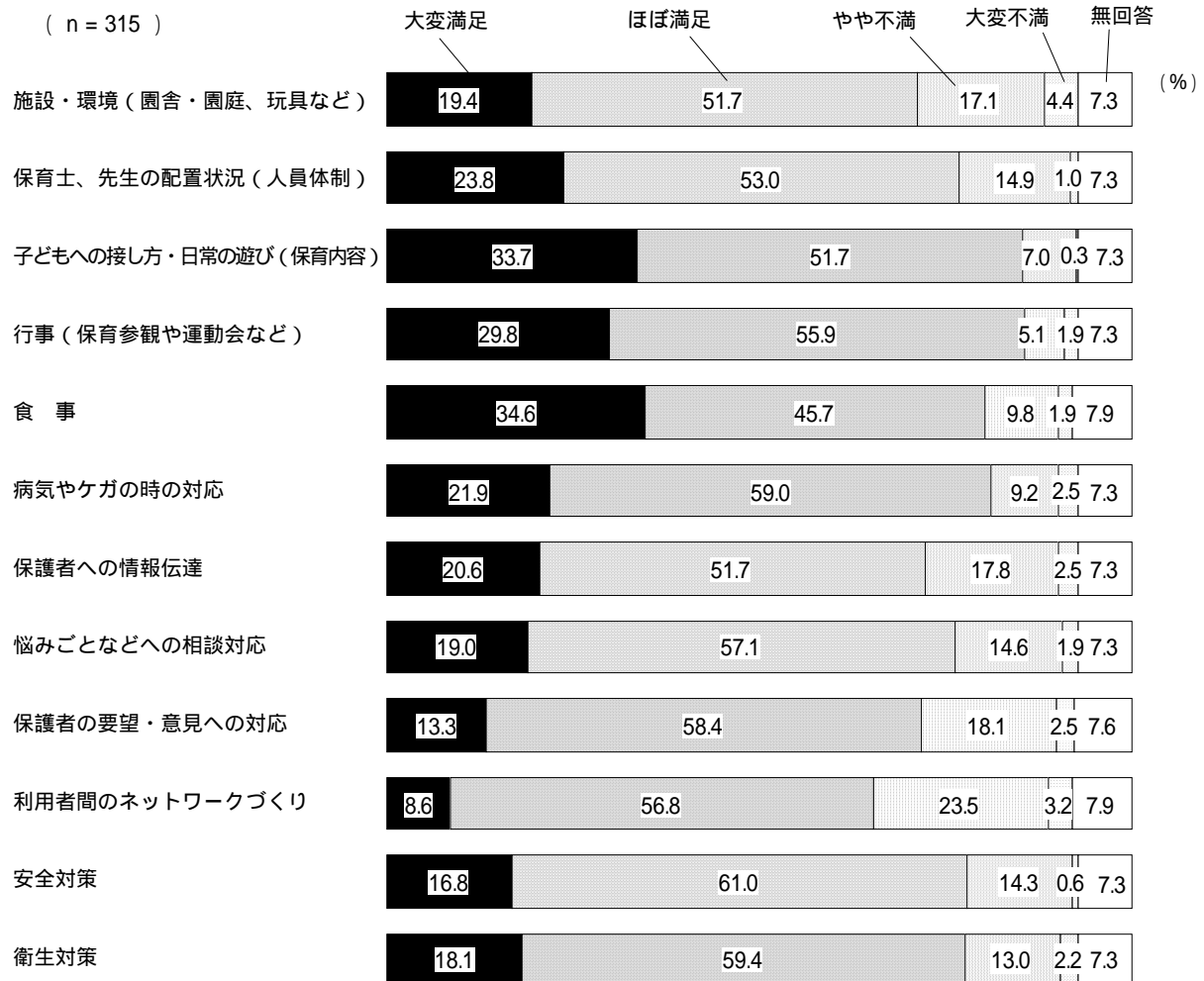


(同居者を含む) 親族・知人に預ける場合の困難度としては、「非常に困難」が2.7%で、これに「どちらかという困難」(49.3%)を合わせた《困難》は52.0%と過半数を占めている。

6 - 5 現在通っている育児施設についての評価

問33 現在通っている認可保育所、認可外保育所、幼稚園についてどのように感じていますか。
 (はア～シそれぞれ1つずつ)

図 6 - 6



現在、通っている認可保育所、認可外保育所、幼稚園についての評価を、＜満足度＞（「大変満足」と「ほぼ満足」の合計）の多い順にみると、＜行事（保育参観や運動会など）＞が85.7%で最も多く、以下、＜子どもへの接し方・日常の遊び（保育内容）＞（85.4%）、＜病気やケガの時の対応＞（80.9%）、＜食事＞（80.3%）の順で続いている。特に、＜子どもへの接し方・日常の遊び（保育内容）＞と＜食事＞については、「大変満足」との評価が、それぞれ33.7%、34.6%と多くなっているのが特徴的である。